

税務重点目標における府税事務所での目標設定方法の検討

対象受検機関：中央府税事務所

事務事業の概要	検出事項	監査の結果																																																														
<p>1 税務局では、平成25年度より「府が自ら徴収する税目（個人府民税均等割・所得割及び地方消費税を除く）に係る収入未済額について、前年度末より10パーセント以上圧縮すること」を税務重点目標として定めている。</p> <p>2 税務重点目標を踏まえ、中央府税事務所は、税務局と協力して収入未済額を平成24年度末から10%圧縮することを事務所目標として設定している。</p> <p>&lt;参考&gt; 税務重点目標の算出の考え方をまとめると以下のとおり。</p> <table border="1" data-bbox="409 785 1389 1121"> <tr> <td>滞納繰越額</td> <td rowspan="2">滞納繰越額 + 現年調定額</td> <td>収入額</td> <td rowspan="2">指定徴収金 ※1 徴収猶予の額 ※2 滞納処分の停止中の額 ※3 未整理滞納額 ※4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不納欠損額</td> </tr> </table> $\begin{matrix} \text{H24年度末} \\ \text{収入未済額} \end{matrix} + \begin{matrix} \text{H25年度} \\ \text{調定額} \end{matrix} - \begin{matrix} \text{H25年度} \\ \text{収入・不納欠} \\ \text{損額} \end{matrix} = \begin{matrix} \text{H25年度末} \\ \text{収入未済額} \end{matrix}$ <table border="1" data-bbox="231 1297 1389 1392"> <tr> <td>滞納繰越額</td> <td>1,000</td> <td>0</td> <td>400</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>現年発生額</td> <td>0</td> <td>10,000</td> <td>9,700</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,000 …A</td> <td>10,000</td> <td>10,100</td> <td>900 …B</td> </tr> </table> <p>H25目標：収入未済額の10%の圧縮 ⇒ <math>1 - (B/A) = 10\%</math>以上であれば達成</p> <p>※1 複数事務所での重複滞納事案、高額的事案、処理困難な事案等について、税務局徴税対策課で滞納整理を行う額。                  ※2 不動産取得税の徴収猶予の額。                  ※3 生活困窮等の理由により滞納処分の停止を行ったものの額。停止後、3年を経過すれば不納欠損処理される。                  ※4 滞納整理手続等が未だ行われていない額。収入されるか、あるいは生活困窮等の理由があれば滞納処分の停止が行われる。</p>	滞納繰越額	滞納繰越額 + 現年調定額	収入額	指定徴収金 ※1 徴収猶予の額 ※2 滞納処分の停止中の額 ※3 未整理滞納額 ※4		不納欠損額	滞納繰越額	1,000	0	400	600	現年発生額	0	10,000	9,700	300	計	1,000 …A	10,000	10,100	900 …B	<p>1 中央府税事務所の圧縮目標である収入未済額の10%（395百万円）を達成するために取り組むものの中には、事務所の努力では圧縮できない指定徴収金226百万円が含まれている。指定徴収金を除くと379百万円の圧縮に止まり、目標額（395百万円）を達成できない状況にある。</p> <p>&lt;目標設定状況&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1418 751 2190 995"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="4">中央府税事務所全体</th> </tr> <tr> <th>収入未済額 (百万円)</th> <th>収入未済割合 (%)</th> <th>圧縮目標額 (百万円)</th> <th>圧縮割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24 (注1)</td> <td>3,948</td> <td>1.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>3,553</td> <td>1.4</td> <td>(注2) 395</td> <td>10.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 目標設定時点（H25年4月末）の数値                  (注2) 3,948（H24収入未済額_目標設定時）×10%</p> <p>&lt;目標と取組予定額の内訳&gt; (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="1418 1157 2190 1436"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>目標</th> <th>取組予定額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">中央府税事務所による取組額</td> <td>収入による未整理滞納額の圧縮</td> <td rowspan="4">-</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>不納欠損による圧縮</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>不動産取得税徴収猶予の圧縮</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>379</td> </tr> <tr> <td colspan="2">本庁による指定徴収金の圧縮</td> <td></td> <td>226</td> </tr> <tr> <td colspan="2">中央府税事務所全体の圧縮額</td> <td>395</td> <td>605</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 平成25年度の実際の目標達成状況は、本庁による指定徴収金の圧縮が寄与したことにより達成されている。しかし、中央府税事務所としての独自取組額は、未整理滞納額が269百万円増加するなど148百万円に止まり、目標設定時の取組予定額379百万円を達成できていない。</p>	年度	中央府税事務所全体				収入未済額 (百万円)	収入未済割合 (%)	圧縮目標額 (百万円)	圧縮割合 (%)	H24 (注1)	3,948	1.7			H25	3,553	1.4	(注2) 395	10.0			目標	取組予定額	中央府税事務所による取組額	収入による未整理滞納額の圧縮	-	71	不納欠損による圧縮	300	不動産取得税徴収猶予の圧縮	8	小計	379	本庁による指定徴収金の圧縮			226	中央府税事務所全体の圧縮額		395	605	<p>平成25年度の目標は、本庁（税務局）の取組を含めると達成できているが、中央府税事務所の独自取組分については、納税部門の目標である未整理滞納額が増加するなど未達成のものもあり、目標を達成できていないことから、本庁取組分を除いた事務所独自の取組目標額の設定について検討されたい。</p> <p>また、府民に対して説明責任を果たす観点から、事務所による取組や目標達成状況について、分かりやすい説明や情報開示の手法を検討されたい。</p>
滞納繰越額	滞納繰越額 + 現年調定額		収入額		指定徴収金 ※1 徴収猶予の額 ※2 滞納処分の停止中の額 ※3 未整理滞納額 ※4																																																											
		不納欠損額																																																														
滞納繰越額	1,000	0	400	600																																																												
現年発生額	0	10,000	9,700	300																																																												
計	1,000 …A	10,000	10,100	900 …B																																																												
年度	中央府税事務所全体																																																															
	収入未済額 (百万円)	収入未済割合 (%)	圧縮目標額 (百万円)	圧縮割合 (%)																																																												
H24 (注1)	3,948	1.7																																																														
H25	3,553	1.4	(注2) 395	10.0																																																												
		目標	取組予定額																																																													
中央府税事務所による取組額	収入による未整理滞納額の圧縮	-	71																																																													
	不納欠損による圧縮		300																																																													
	不動産取得税徴収猶予の圧縮		8																																																													
	小計		379																																																													
本庁による指定徴収金の圧縮			226																																																													
中央府税事務所全体の圧縮額		395	605																																																													

<目標達成状況（実績）>

年度	中央府税事務所全体			
	収入未済額 (百万円)	収入未済割合 (%)	圧縮額 (百万円)	圧縮割合 (%)
H24 (注3)	3,800	1.7		
H25	3,044	1.2	756	19.9

(注3) H24の確定数値

<目標と取組額の内訳>

(単位：百万円)

		目標	取組額
中央府税事務所による取組額	収入による未整理滞納額の圧縮	-	△269
	不納欠損による圧縮		398
	不動産取得税徴収猶予の圧縮		19
	小計		148
本庁による指定徴収金の圧縮			608
中央府税事務所全体の圧縮額		(注4) 380	756

(注4) 3,800 (H24収入未済額\_確定数値) × 10%

3 税務局全体としての税務重点目標の目標達成状況は府民に対して公表されているが、事務所別の結果は公表されていない。

措置の内容

平成25年度の収入未済額の圧縮目標には指定徴収金が含まれていたが、平成27年度から事務所の取組成果が直接反映できるよう、指定徴収金を除外して事務所独自の取組目標額を設定した。

また、事務所別の目標達成状況についても、府のホームページ「施策プロセスの見える化」において、税務全体目標の達成状況と併せて公表した。